

(別紙1)

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

| | | | | |
|------------------|--|-------------------|---------|-----|
| 教育・研究活動名 | 地域コミュニティづくり—「食品ロスを無くす社会作り」「地域と協力し、減災できる街作り」「子どもの居場所づくり」「地域の団体と協働して地域貢献に携わる」の4つの取り組み | | | |
| 申請大学・高校等名 | 大学及び高校等名 | 兵庫県立尼崎小田高等学校 | | |
| | 活動グループ名 | 普通科探究 「あまおだ地域応援隊」 | 参加学生等人数 | 55人 |
| 指導責任者名及び連絡先 | 学部・学科等名称 | 普通科 | | |
| | 責任者氏名 | 難波 滋 | 連絡先電話番号 | |
| | E-mail | | | |
| 協働する市民活動団体及び代表者名 | 団体名 | 杭瀬小学校地域学校協働本部 | | |
| | 代表者氏名 | 大槻 真佐子 | 連絡先電話番号 | |
| | E-mail | | | |
| 教育・研究活動目標 | ① 社会福祉協議会と協力し、食品ロスの無い街作りを行う。② 尼崎市災害対策課と協働し、災害時に自らの命を守ることができる街作りを行う。③ 地域の就学児を対象に見守り、読み聞かせ等を行い、町全体で子供たちを育てる体制を整える。④ 地域住民、団体と協働して、地域の活性化を行う。 | | | |
| 活動内容及び実績、評価 | <p>(活動内容、発表会) 活動内容: 別紙報告 発表会: 11月16日(尼崎市成良中学校でのユネスコセミナー) 　　1月29日、2月1日(本校で実施)、2月1日(尼崎スポーツの森)、 　　3月23日(神戸女学院大学)</p> <p>(評価) ①学生 多くの経験をすることで、地域の方々と繋がることの大切さ、協働の大切さを理解し、生徒自身が地域に生活する住民であるという事を学べた。 また、平時より顔の見える関係の必要性も学べた。</p> <p>②市民活動団体の活動者 高校生と協働することにより、市民の食品に対する考え方方が変わった。 今後も地域で地元の高校生を育てていくという自覚が持てたと思われる。</p> <p>③指導教員の視点を踏まえて、次の項目について評価・分析したものを掲載してください。 この取り組みを通して、『高校』という場をより地域の方々に知って頂き、活動を通して、信頼関係を築き上げ今後も高校が地域のハブとなるよう活動を続けていきたい。 生徒自身がこれほど地域住民との関わりを大切なものと感じているとは想定以上であった。</p> | | | |

※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします。

2024年度 あまおだ地域応援隊 活動報告



おじいちゃんの昔遊び



夏休みに地域の小学校に出向き、『おじいちゃんの昔遊び』という高齢者の団体と一緒に小学生に昔遊びを教えて、一緒に楽しみました



つながる防災



尼崎小田高校主催、尼崎市災害対策課、重層的支援担当が共催で、日本赤十字がAEDの使い方、『わんにゃん防災』の方々が、避難所でのベットについて、防災士の方から段ボールベッドの作り方などを教わり、私たちは避難所で調理できる防災食を作り、皆さんに試食して頂きました。



日本赤十字AEDの使い方

防災食を作り

『わんにゃん防災』



農業祭



尼崎市役所にて行った。店や品評会の運営などを手伝う。品評会は野菜を集めて集まった野菜の良し悪しを定める会のこと。輪投げでの景品はお米や尼崎芋のクッキーなど。幅広い年齢層の方が沢山来てくださいました。

ハロウィンイベント



地域にお住いの子供たち、幼稚園の子供たちと一緒に街を仮装して歩き、地域の方々にご協力頂き、神社や美容院でお菓子を頂きました。



フードドライブ活動

フードドライブとは地域で食料を集め、必要とされる家庭などに配布する活動です。私たちは尼崎社会福祉協議会の方々と一緒にこの活動に取り組みました



回収の様子



仕分けの様子

打ち水大作戦



場所：小田南生涯学習プラザ
地域の方々向けのイベントで
おじいちゃんの昔遊び、郵便局や
地域の企業によるブース設営、紙
芝居などのイベントで、
最後に参加者全員で『打ち水』体
験を楽しみました。



尼小田祭り



場所は尼崎小田高校。
長洲小学校の子供達ご
近所の方々に来ていた
だいたい。

高齢の方々が子供たち
に昔遊びを教えて自
分達で手作りしたゲー
ムを運営。



スマホ教室



小田南生涯学習プラザにて行った。
お年寄りの方にスマホを使う上で
分からぬこと知りたいことを聞
いて教えて解決しスマホをよりよ
く使えるように教える。(LINEの
送信方法,画像の送り方,調べ方)
スマホの便利さを教える。

感想・課題

私たちはこれだけでなく沢山の活動をしている。
色々な活動を通して地域の方々と交流するとコ
ミュニケーション能力も高まり仲間や地域の
方々と協力して行いやり遂げる達成感を感じて
いる。

これからももっと色々な活動を自ら考えて行動
し将来に繋げていきたい。